

会 議 録

会議の名称		令和7年度第3回荃崎学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和8年2月13日（金）開会9:00 閉会11:00		
開催場所		つくば市立荃崎第三小学校 会議室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	近藤 宏子、倉本 茂樹、小島 弘子、間中 和美 小松崎 優樹、串田 佳子、望月 千鶴、飯塚 康弘、横山 暢彦 金井 恵美、早瀬 望美、井澤 文子、中嶋 修 荃崎中学校：校長 高野 満美子、教頭 鈴木 英理 教務主任 佐野 賢一、副教務主任 中野 満 荃崎第二小学校：校長 渡部 史恵、教務主任 中島 圭子 荃崎第三小学校：校長 木村 和江、教頭 堤 誠吾 教務主任 大藪 節子		
	事務局	教育局生涯学習推進課 参事：山口 健次 教育局生涯学習推進課 社会教育主事：村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員：酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1項（個人情報）に該当する情報が含まれるため。		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 第2回会議内容の確認 4 学校評価アンケート結果について 5 授業参観 6 熟議「令和8年度の活動計画について」 7 閉会 ・令和7年度つくば市学校防災研修会のアーカイブ配信について			

<審議内容>

1 開会

- ・欠席3名。令和7年度第3回荃崎学園CS協議会の開会宣言。

2 挨拶

- ・中嶋会長

本日は今年度最後の協議会ということで1年間の振り返りと来年度に向けた計画が議題の中心となる。個人としての反省は、熟議の内容が目に見える範囲で学校運営にどれくらい反映できたかと疑問に思う。「地域学校協働活動」の側面から目に見える成果を残したい。子供たちが学校外で学ぶ場をつくる、又は地域の人材が学校で教育活動に携われるようにしていきたい。(学校の負担になり過ぎないように。)「つくば市コミュニティ・スクール評価ガイドライン」にある各項目に沿ってしっかりこれまでの振り返りを行い、今後の活動を考えていきたい。この後、授業参観があるが、「地域協働活動」の成果が反映されている授業が理想である。

- ・高野委員

委員の皆様には日頃より大変お世話になっている。おかげで、児童・生徒はのびのびと活発に活動している。先日の「青少年を育てる会荃崎支部大会」においても生徒の活躍の場を与えていただき、成長のよいきっかけとなった。来年度の7年生はこれまでよりも少なく、1クラスか2クラスになる微妙なライン。少ない人数でも効果的な教育活動ができるようお知恵をいただき、お力添えを願いたい。

3 第2回会議内容の確認

- ・書記の選出。 荃崎中学校副教務中野への依頼→承認
- ・第2回会議録の確認

【荃崎第二小学校】

○二小祭の後のウォークラリーについて、楽しかったと回答が多かった。防災への関心を高めることができた。来年度は、昨年度、今年度の活動の反省を生かして発展させたい。また、CS主体になって早い段階での準備が必要。

【荃崎第三小学校】

○地域愛について、草刈りボランティアや昔の遊びを実施した。4年生は教えてもらったことを三小祭で発表した。

○防災について、今年度実施できていない。地域に出てやれるとよいが、担任の負担にならないようにするにはどうしたらよいか。また、CSをもっと知ることが大切であり、広く知らせることで活用できるようにしていきたい。

【荃崎中学校】

- 中学校のCSメンバーで独自に2回会議をもち、今年度の活動について話し合った。環境整備ボランティア募集のちらしを作成した。
 - ボランティアを広げる活動については、年間計画を早く作成したらもっと協力してもらえるのではないか。地域の人たちで持続できる活動をしていけるとよい。
- ※第2回会議録について詳しくは市のHPをご覧ください。

4 学校評価アンケート結果について

【荃崎第二小学校】（中島委員）

- ・項目2「分かりやすい授業づくりに努めている」がマイナス評価⇒保護者への授業公開の機会が少なかったことも要因。授業改善にも継続して取り組んでいく。
- ・項目4「家庭学習におけるICTの活用」が保護者プラス評価⇒今後も継続して取り組み、学習効果を向上させたい。
- ・項目18「積極的な地域活動への参画」が保護者プラス評価⇒今後も継続して積極的に取り組んでいきたい。

【荃崎第三小学校】（堤委員）

- ・項目4, 5「交通安全指導、地域との連携による見守り活動」がプラス評価⇒今後も継続していきたい。「学校からのお知らせを早めに」との意見もあったので、意識していきたい。
- ・学習に関する項目がマイナス評価⇒「授業改善や家庭学習のすすめかたについて」改善が必要
- ・項目11「将来の夢や目標をもっている」がマイナス評価⇒キャリアパスポート等を活用しながら、キャリア教育をすすめていきたい。

【荃崎中学校】（鈴木委員）

- ・授業におけるICT活用や家庭学習への取組についてがプラス評価⇒今後も継続していきたい。
- ・生徒はプラス評価だが、保護者がマイナス評価となっている項目がいくつかある。⇒学校の教育活動を積極的に発信していきたい。
- ・防災教育、キャリア教育の項目がマイナス評価⇒今後、積極的に推進していく。

○学校ごとにアンケート結果について話合い（5分間）

○令和8年度荃崎学園のグランドデザインについて（堤委員）

- ・2月2日に行った学園研修会での教員による研究協議や今年度の地域活動を振り返りながら作成していく。本日も熟議の中で意見をいただきたい。来年度第1回の協議会で示したい。

5 授業参観

(9:35～9:50 まで自由参観・傍聴者は参観不可)

- ・三小堤委員より内容・場所の紹介

6 熟議

「令和8年度の活動計画について」

堤委員：進め方についての説明と令和8年度のCS年間計画の確認を行う。

◎学校ごとに熟議（約40分間）

◎各学校から発表

【荃崎第二小学校】（中島委員）

- ・PTA本部役員をはじめ、保護者間でCSの活動を広げていきたい。
- ・防災、地域愛をテーマにして交互に実施。令和8年度は地域愛を取り上げる。
- ・地域の方を招いて賀詞遊び体験を実施する予定。

【荃崎第三小学校】（大菌委員）

- ・カリキュラムの変更により5年生で防災教育が実施できなかった。
- ・令和8年度は防災をテーマに、各学年から5月を目安に早めに地域へ依頼する。
- ・回覧板などを活用して情報共有（三小祭や防災バッグについての発表）
- ・地域の方と荃崎中学校への避難訓練を行った。

【荃崎中学校】（鈴木委員）

- ・今年度募集したボランティアを来年度も引き続き4月から募集する。（令和7年度実績：除草、コキア植え等）
- ・ボランティア同士が集まり日程調整などができる場があるとよい。
- ・植えたコキアを地域の人に見てもらおうイベントを開催したい。
- ・地域の方とともに防災などをテーマにした教育活動を展開していきたい。

★熟議の内容について感想

中嶋会長：熟議の内容を学校の教育活動に位置づけ、継続していくことが大切である。来年度に向けて多様な人選をお願いしたい。

倉本委員：区長さんが1年交代なので、CSの活動が浸透していかない。防災訓練などの地域の活動を学校へ発信していくことも必要

◎生涯学習推進課より

- ・「つくば市コミュニティ・スクール評価ガイドライン」を今後の活動の指標にしていきたい。※提出の必要はなし
- ・アンケートへの回答のお願い
- ・会議に参加していない教職員や保護者にもCSの活動内容を周知してほしい。
- ・子供を協議会に参加させている学園もある。会議が活発になる。
- ・目的をもって今後もCSの活動に取り組んでいただきたい。

7 閉会

- ・令和7年度つくば市学校防災研修会のアーカイブ配信について（堤委員）

- ・家庭教育学級モデル校事業実施報告について（山口参事）
- ・中嶋会長：終わりの挨拶

令和7年度第3回荃崎学園コミュニティ・スクール 協議会

日時：令和8年2月13日（金）

9：00～

場所：荃崎第三小学校 3階会議室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 第2回会議内容の確認

4 学校評価アンケート結果について

5 授業参観

6 熟 議

テーマ

「令和8年度の活動計画について」

7 閉 会

・令和7年度つくば市学校防災研修会のアーカイブ配信について

会 議 録

会議の名称		令和7年度第2回荃崎学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和7年11月12日（水）開会9:00 閉会11:00		
開催場所		つくば市立荃崎第二小学校 コンピュータ室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	<p>近藤 宏子、倉本 茂樹、星 雄太、小島 弘子</p> <p>小松崎 優樹、串田 佳子、望月 千鶴、飯塚 康弘</p> <p>横山 暢彦、小澤 広、金井 恵美、井澤 文子、中嶋 修</p> <p>荃崎中学校：校長 高野 満美子、教頭 鈴木 英理</p> <p style="text-align: center;">教務主任 佐野 賢一、 副教務主任 中野 満</p> <p>荃崎第二小学校：校長 渡部 史恵</p> <p style="text-align: center;">教務主任 中島 圭子</p> <p>荃崎第三小学校：校長 木村 和江、教頭 堤 誠吾</p> <p style="text-align: center;">教務主任 大藪 節子</p>		
	事務局	<p>教育局生涯学習推進課 参事：山口 健次</p> <p>教育局生涯学習推進課 社会教育主事：村上 和宏</p> <p>教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員：酒井 和宏</p>		
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	1人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1項（個人情報）に該当する情報が含まれるため。		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 前回の会議内容の確認</p> <p>3 授業参観</p> <p>4 熟議「地域に生きる児童生徒を育てるための教育活動の在り方」</p> <p>5 情報共有</p> <p style="padding-left: 20px;">・これまでの学園の教育活動について</p>			

	<ul style="list-style-type: none"> ・熟議の内容について
6	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について
7	閉会

<審議内容>	
1 開会	<p>・欠席3名。令和7年度第2回 荃崎学園CS協議会の開会宣言と書記の選出。荃崎第三小学校の大菌委員に依頼→承認</p> <p>・中嶋会長 夏場の学校の除草作業を誰がやるのか。地域がやるしかない。CSの仕組みを活用したい。</p> <p>○荃崎中学校・・・地域ボランティアを呼びかけた。体育祭を無事きれいな校庭で開催することができた。</p> <p>○荃崎第三小学校・・・昔から地域の人が協力してくれている。</p> <p>○荃崎第二小学校・・・地域の人が協力してくれている。</p> <p>・学校の校庭の除草作業等、地域と協力ができている。徐々に進めていきたい。会議を3回やるからよいということではない。各学校の困り感を整理し、協議会の場でそれをどうするかを話し合うのが、協議会の在り方だと思う。</p> <p>・高野委員 ボランティアの方にいつも整備してもらっていてありがたい。助かっている。皆様のありがたさを日々感じている。今日は有意義な時間になるとよい。児童・生徒は活発に活動している。昨日の荃崎第二小の授業参観も活発でよかった。中学校に入学して来る、来年度が楽しみである。</p>
2 前回の会議内容の確認	<p>・ 会議録の確認（前回の内容を要項を使って確認・読み上げ）</p>
3 授業参観	<p>（9：15～10：00 まで自由参観・傍聴者は参観不可）</p> <p>・荃崎第二小学校 中島委員より内容・場所の紹介</p>

4 熟議

「地域に生きる児童生徒を育てるための教育活動の在り方」

- ・今年度の反省（これまでやってきたこと・3月までにやれること）

◎茎崎第二小学校

- ・ウォークラリー等、来年はCS委員が主体で実施できると持続可能になる。

◎茎崎第三小学校

【前年度から継続している内容】

- ①森の里の草刈り（予定通り実施・終了）
- ②昔遊びについて ゲストティーチャーの協力（予定通り実施・終了）

◎茎崎中学校

- ・チラシを通して、環境整備ボランティアの募集を行った。
- ・CS委員が応援合戦の審査員として活躍してくれた。

【今年度新たに出た内容】

- ①防災マップづくり（実施できていない）

反省：授業の中に入れていくことが課題である。事前に年間計画に位置付けておくことが望ましい。

今年度中に来年度の計画に入れておく必要がある。来年度に向けての準備をしていくことが今できること。

倉本委員：防災マップは、教科のどこかに位置付けられているのか。登下校中、田んぼの中を通過してくる児童の逃げ場がない点が気になる。

堤委員：今年度から来年度にかけて、防災についても取り組めるとよい。

木村委員：2年生町たんけん・3年生社会科において、地域を歩く内容がある。地域の方に協力してもらって、一緒に回ってもらう活動として、一緒に回ってもらうことも考えられる。

【その他 現状の課題とアイデア】

堤委員：登下校ボランティアの人が減ってきている。

雨の日は車送迎が多くなっている。

小澤委員：防災マップの作成が負担にならないように、地域で何かできることができないだろうか。

堤委員：持続可能であることが大切。教員側がCSのことを知らないために、自分たちでやろうとしている。

木村委員：CSをまず知らないと、活用できない。CSに関わっている人しか活用できない現状がある。

堤委員：地域によっては、担任もCS協議会に参加している学園もある。その場合、時間の設定をいつにするかが課題となる。今年度は、CSについて学園だよりに掲載し、スクリレで保護者にお知らせしている。

5 情報共有 (PowerPoint 発表)

◎荃崎第二小学校 (中島委員)

○二小祭の後のウォークラリーについて

- ・楽しかったとの回答が多かった。
- ・防災について知ることができた。今後つくばスタイル科で詳しく深めていく予定である。
- ・防災への関心を高めることができた。
- ・来年度は、昨年度及び今年度の活動の反省をいかして発展させたい。CS主体になって早い段階での準備が必要である。

◎荃崎第三小学校 (堤委員)

○地域愛・森の里自治会との連携 (草刈りボランティア・児童ボランティア)

○つくばスタイル科：ふれあおう！人と人「昔の遊び」9月22日 森の里公会堂で交流した。

4年生は教えてもらったことを三小祭で発表予定である。

○防災マップ：今年度実施できない状態。地域と連携して実施したいが、担任の負担にならないようにするにはどうしたらよいか。

→CSをもっと知ることが大切であり、広く知らせることで活用できるようにしていきたい。

◎荃崎中学校 (鈴木委員)

○中学校独自で2回会議をもった。今年度の活動について話し合った。環境整備ボランティア募集のチラシ作成を行った。地域にチラシ回覧・スクリレ配信した。環境ボランティア募集と保険登録を行った。

○体育祭でCSメンバー・ボランティアの方を紹介した。応援合戦の審査員として活躍してもらった。

○ボランティアを広げる活動。口コミ。年間計画を早くしたらもっと協力してもらえるのではないか。

○地域の人たちで持続できる活動をしていけるとよい。

○防災については、中学校で学んだ後、中学生が小学生に教える場面を設定することができるかと学びが深まる。地域の方と協力していきたい。

★熟議の内容について感想

- ・ボランティアの減少や少子高齢化にどう対応するか課題である。
- ・協力しやすいように、予定を早く教えてほしい。
- ・他の学校を参考にしていきたい。
- ・今日は、成果と課題を話し合った。この積み重ねが大切。除草作業ボランティアはどこでも問題になっている。荃崎地区は協力的である。みなさん温かい。CSに労働力を求めているのかと言われていた学園もある。参加する人が喜びをもてるのがよい。ただの労働力の提供になってはよくない。参加した人にも学びのある活動になるとよい。ギブアンドテイクにならないように。お互いにウィンウィンの関係が理想である。防災関係のイベントが市で様々行われている。（酒井地域連携教育指導員）

◎答申について：村上社会教育主事

- ・「地域も学校も共に活性化するためにコミュニティ・スクールはどうあるべきか」答申（冊子）

大きく3つについて確認（冊子の内容の確認：詳細は各自要確認。）

- ①P5 「持続可能な体制づくりについて」
- ②P6 「地域と学校の信頼関係の構築について」
- ③P7 「地域人材との連携について」

- ・つくば市出前講座として、コミュニティ・スクールの説明に伺うことができる。短時間で実施できるので、教員の研修等に活用してほしい。

6 その他

- ・金井委員：家庭教育学級の御案内「オシエルズ」について

- ・次回、コミュニティ・スクール協議会について 2月13日（金）9：00（荃崎第三小）

7 閉会

- ・本日の会議の様子や写真はつくば市教育委員会ホームページに掲載予定